

RPA導入で失敗しないために～導入を推進する実践的ノウハウ～ (4118334)

RPAを導入して業務の効率化や質的転換に成功する事例が喧伝される一方で、RPAの導入に頓挫した事例も後を絶ちません。

本講座では、

実際にクライアントにRPA導入支援を行っている講師が、事例に基づき、よくある失敗リスクを乗り越えてRPA導入を推進するための勘所を、演習も交えながらご説明いたします。

開催日時	2018年11月26日(月) 13:00-17:00
カテゴリー	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価 IS活用 専門スキル
講師	木村浩司 氏 (スカイライトコンサルティング株式会社 プリンシパル) 新卒でアンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア)に〳社。 複数の外資系のコンサルティング会社などを経て、2016年スカイライトコンサルティングに〳社。 〳〳企業からベンチャー企業まで、様々なクライアント企業に対してコンサルティング・サービスを提供。 サービス業、総合商社、製造業、〳融業、通信業等の幅広い業界に対し、戦略系プロジェクト(中期事業計画策定、事業性評価、戦略〳案、新規事業〳ち上げ〳援など)及び、オペレーション系プロジェクト(業務改〳、システム導〳支援など)に、主にプロジェクト・マネージャーとして従事。 現在、RPAチームの統括責任者として、RPA導〳〳援サービスを提供。
参加費	J U A S 会員/ITC : 22,000円 一般 : 28,080円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋堀留町2丁目ビル2階)
対象	RPA導入などの個別プロジェクトにおいて、リーダーとなって推進する役割の方 初級
開催形式	講義、グループ演習
定員	20名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9429
ITCA認定時間	4

主な内容

<セミナーの狙い>

RPAという新たなコンセプトを失敗なく組織内に導入する要諦を学んでいただけます。

<内容>

1. RPAの概要

- ・日本の労働環境における課題
- ・課題解決に向けた方向性
- ・RPAに対する認識

2. RPA導入の失敗回避に向けたアプローチ

(1) 構想立案

- －目的の明確化
- －RPAの理解

(2) POC (Proof of Concept)

- －トライアル対象業務抽出
- －トライアル・ロボット構築
- －計画立案

(3) 本格導入

—RPA対象業務抽出・整理

—RPA導入範囲拡大

—RPA運用・管理